

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(151例目)

平成22年1月8日、鳥取県より、「新型インフルエンザによる死亡事例について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

資料提供	
平成22年1月8日	
担当課 (担当者)	鳥取県新型インフルエンザ 対策本部(健康政策課・福田)
電話 (内線)	0857-26-7153 (7153)

新型インフルエンザによる死亡事例について

平成22年1月8日に県内の医療機関において死亡した患者が、新型インフルエンザに感染していたことが確認されましたので、下記のとおりお知らせします。

亡くなられた患者様のご冥福をお祈りします。

記

1 患者の概要

- ・ 大山町在住、63歳、女性
- ・ 基礎疾患あり(慢性呼吸器疾患、慢性心疾患)
- ・ 新型インフルエンザワクチン及び季節性インフルエンザワクチンの接種はしていない

2 経過

月日	状況
1月4日(月)	・ 38度の発熱。平成21年12月30日より、倦怠感あり。
1月6日(水)	・ 倦怠感持続するため、かかりつけ医の紹介で入院医療機関へ搬送。 ・ 搬送時、発熱は認めなかったが、呼吸不全あり。インフルエンザ迅速検査A陽性。レントゲンで肺炎を認める。インフルエンザ肺炎の診断。 ・ タミフルの内服を開始し、酸素マスクを装着し一般病室に入院。
1月7日(木)	・ 夕刻よりせん妄症状あり。発熱38度台。
1月8日(金)	・ 病状安定していたが、朝になり意識レベル低下、呼吸状態悪化。 ・ 蘇生措置を実施したが、午前9時30分頃死亡を確認。 ・ 午後5時、PCR検査により新型インフルエンザ感染を確認。

3 死因

インフルエンザ肺炎

4 今後の対応

- ・ 県は、対策本部会議を持ち回りで開催し、関係部局間の情報共有を図り、感染予防及び重症化防止について徹底する。
- ・ 基礎疾患のある方等へワクチン接種の適切な情報提供を引き続き行っていく。

<参考>

全国の死亡事例について(1月5日厚生労働省発表資料より)

	0~9歳	10~19歳	20~39歳	40~59歳	60歳以上	計
死亡者	26人	6人	16人	46人	51人	145人
このうち基礎疾患を有する者	7人	5人	10人	34人	50人	106人

患者のプライバシー保護の観点から、医療機関等への取材にはご配慮をお願いします。